

令和7年12月5日

令和7年度 第2回 大阪市立緑中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立緑中学校

校 園 長 名 稲谷 哲也

| | | |
|------------|---|--|
| 日 時 | 令和7年12月4日(木) 15:00～16:45 | |
| 場 所 | 本校 会議室 | |
| 出席者 | 委員 など | 学校協議会 会長及び委員5名 |
| | 校 園 | 稲谷 哲也(校長) 古波藏 崇(教頭) |
| | 区役所 | 鶴見区役所総務課教育担当課長 |
| 議 題 | (1) 校内見学(授業参観、施設見学等)参観を受けて (2) 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(中間評価) (3) 令和7年度 全国学力・学習状況調査結果 (4) 令和7年度 3年生チャレンジテスト結果 (5) 学校評価アンケート(中間)から見た学校の成果と課題 (6) 新入生保護者説明会資料 | |
| 協 議 要 旨 | 協議の結果 | |
| | 意見の概要 | |
| 協 議 要 旨 | (1) 校内を巡回し、各学年の授業や子どもの様子を理解していただいた。 | ○多くの授業でICTを活用していた。グループ活動もあった。生徒の端末活用率が課題である。 |
| | (2) 全国学力・学習状況調査結果および運営に関する計画・自己評価(中間評価)について説明し、理解を得た。 | ○これからの学力は、知識の蓄積だけではなく、活用能力も必要である。 ○南北の通学路に狭い歩道があり、危険である。交通安全対策が必要である。 |
| | (3) 新入生保護者説明会資料を用いて、思春期真っ只中である中学生との関わり方について説明し、理解を得た。 | ○思春期について学ぶことができた。 ○引き続き、働き方改革を推進してほしい。 |
| 協 議 資 料 | ● 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(中間評価) ● 令和7年度 学校評価アンケートの結果(保護者・生徒)(中間) ● 通学路 ● 職員研修会資料 | |
| 備 考 | 傍聴者[1]名 | |